



OJIYA LIONS CLUB

小千谷ライオンズクラブ 活動レポート
Activity Report 2023 ▶ 2024

友愛と相互理解の精神で結ばれる社会奉仕団体



国際協会333-A地区4R2Z

小千谷ライオンズクラブ

<http://ojiyalc.com>

友愛と相互理解の精神で、心を一つに、共に奉仕の道を行こう

ごあいさつ

今年度、第56代会長を務めさせていただきましたし和田正樹です。
日頃より小千谷ライオンズクラブの活動に、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今年度モットー「友愛と相互理解の精神で、心を一つに、共に奉仕の道を行こう」のもと
会員と共に奉仕活動に努めてまいりました。
コロナ禍も一段落し、休止していた活動も再開して充実した1年になったと自負しております。
出発例会、青少年球技大会、祭り募金活動、ライオンズの森整備、ヘアードネーション、
フードバンク、薬物乱用防止教室、プラネタリウム鑑賞、風船一揆バザー、
ファミリーコンサート出演、他ライオンズクラブとの懇談会、年次大会、
新人研修教育 DVD 作成、そして、さよなら例会。
どれもそれぞれの担当委員会が活躍し素晴らしい成果を上げることができました。
特に、小千谷社会福祉協議会と災害ボランティアセンター支援に関する協定を結び、
当クラブと小千谷市にとりまして大変重要な災害対策の節目と致しました。
6月には、市内外の有志の皆様をお迎えして
能登半島地震震災復興祈念チャリティーゴルフコンペを行い、
おかげさまで総勢182名の皆様の参加をいただきました。
このように、今後も小千谷の地に根差した、地道な奉仕活動を続けてまいります。
志を同じくできる新たな会員の加入と、
地域の皆様の一層のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

小千谷ライオンズクラブ
第56代会長 **和田 正樹**



ライオンズは、地元のコミュニティとアクティビティだけでなく、世界各地で援助を行っています。

ライオンズとは？

ライオンズは、地域そして世界のニーズに応えています。200の国や地域で活動する約140万人のライオンズ会員は、「コミュニティとは自分たちが作るもの」という基本的信念を共有しています。

ライオンズの意味は

LIONSの名は、強さ、勇気、忠誠、生命活動の象徴であるライオンに由来しています。LIBERTY, INTELLIGENCE, OUR NATION'S SAFETY (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)の頭文字を並べたもので、これがライオンズクラブのスローガンとなっています。

ライオンズの奉仕

ライオンズは、視力保護で成功を収めていることで有名ですが、ライオンズの奉仕は多岐に渡り、多くの問題に対処するボランティア活動を行っています。環境保護、飢餓対策、高齢者や障害者に対する支援などがその一例です。

ライオンズは世界を変える力

ライオンズクラブ国際協会の慈善組織であるライオンズクラブ国際財団(LCIF)は、地域および世界規模の人道奉仕活動に交付金を支給して、ライオンズによる善意の活動を支援しています。ライオンズとLCIFは力を合わせて、失明根絶、青少年支援、災害支援など人道的ニーズに対応するために活発な活動を行っています。

We Serve われわれは奉仕する

- ◆ライオンズは、さまざまな奉仕活動によって地域社会に貢献し、素晴らしい歴史を築いてきました。
- ◆ライオンズクラブは、宗教的、政治的色調のない組織で、自由で平等で全ての人達に開かれています。
- ◆ライオンズクラブは、公平で和を重んじ、友人間の親交を大切にする組織です。

8つのグローバル重点分野

ライオンズはそれぞれの地域で、きわめて多様な方法で奉仕しています。

小児がん

糖尿病

災害援助

環境保全

人道支援

食料支援

視力

青少年

環境保全（ライオンズの森整備）

この地球上には人間だけでなく、多くの動植物が生息しており、それぞれの環境の中で生きています。一度壊してしまった自然や緑はなかなか元にもどりません。環境や自然を守る取組は一人ひとりの行動から始まります。



ライオンズクラブでは、奉仕活動のことをアクティビティと呼びます。小千谷ライオンズクラブは、1967年の結成以来、長きにわたりよりよい社会の実現を目指して、環境、文化、健康、福祉など、時代のニーズに合ったさまざまなアクティビティを展開しています。

食料支援（フードバンク）

フードバンクとは、企業やご家庭においてまだ賞味期限はあるけれど、様々な理由により捨ててしまう食べ物を寄付していただき、その食品を困窮者へ無償で提供する活動のことです。メンバーへの呼びかけで集まった食品は、元気で健康的な生活を送っていただくための一助となり、やがてはクラブの枠を超え地域社会の支援の輪に繋がっていくことを願っています。



フードバンク小千谷へ低温貯蔵庫寄贈

ヘアードネーション

世の中には、薬の副作用や脱毛症などが原因で、髪が抜けてしまう人たちが少なくありません。しかし、特に若い子どもの場合、「病気だから」と割り切ることできず、大きなストレスにつながってしまう可能性もあります。そんな子どもたちのための寄付が、「ヘアードネーション」です。



髪で社会貢献 34名 2023.7~2024.6
ヘアードネーション実績

おぢやまつり アイバンク・薬害防止募金活動

8月26日(土) おぢや☆うき☆うき☆しゃこいまつり

私たちは「一人でも多くの方が角膜移植を受け視力を取り戻せるように」という想いと、薬物乱用防止啓発活動を重要な課題の一つに掲げ、毎年募金活動を行っています。

●募金金額： **33,524円**

※公益財団法人日本アイバンク協会、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター、国連支援募金へ寄付いたしました。



風船一揆チャリティバザー

2月24日(土) おぢや風船一揆 防災公園

会員から集めた日用雑貨品等を販売、その売上金額を寄付金に充てる取り組みです。今年の風船一揆チャリティーバザーは、能登半島地震の復興募金を目的としました。集まった収益金は、チャリティーゴルフコンペの寄付金と共に、333-D地区ガバナーであるL杉木様にお届けしました。

●売上金額： **52,970円** ●募金金額： **58,426円**



カルチャー教室（ピラティス）

5月20日(月)・10月23日(月) 小千谷市総合体育館

スタジオオリオン所属のMIKI先生指導のもと、ピラティス教室を年2回開催しました。

ピラティスとは姿勢を改善してバランスよく筋肉を鍛えるエクササイズといわれ、インナーマッスルが鍛えられる特徴があります。



小千谷市立総合支援学校 プラネタリウム鑑賞会

一般市民ボランティア団体「星くじらのしっぽ」代表塚田真理子さんの協力のもと小学部から高等部の児童、生徒全員に移動プラネタリウムの鑑賞会を行いました。

このプラネタリウムは天文を学ぶ目的にした空間ではなく、星と私達と何の関係があるのか、地球も命も奇跡であることが星を通じて自分から気がつくような形で伝えられます。



小千谷ライオンズクラブ 会員名簿

有限会社 米萬商店
代表取締役 相崎 秀人

株式会社 安部技研
代表取締役 安部 功

有限会社 割烹竹屋
専務取締役 大竹 直哉

大矢医院
院長 大矢 敏裕

有限会社 ユーザーサービスシステム内山
代表取締役 内山健太郎

スナック ロゼオ
代表 大淵 誠将

カイロプラクティックセンターおぢや
代表 小川 和幸

大川印刷 株式会社
代表取締役 大川 晃一

ユニオンフーズ 株式会社
代表取締役 大宮 武一

KDデザイン室
代表デザイナー 金子 敏明

株式会社 木村工業所
取締役 木村 一彦

医慶祥会 小林整形外科医院
理事長 小林 一

Relaxation Salon ANELA
代表 篠田 純佳

株式会社 木村食品
代表者 木村 学

小林不動産 株式会社
代表取締役 小林 宏至

株式会社 新保工務店
代表取締役 新保 浩富

川岸屋旅館
久保田 陽一

三仏生織維 株式会社
代表取締役 佐藤 亨

株式会社 鈴木建築
代表取締役 鈴木 秀信

小杉興産INC、有限会社 米蔵
代表取締役 小杉 義則

株式会社 トラスト
代表取締役 品田誠一郎

Hair&Care Dear (ディーア)
店主 関 雪見

少年軟式野球大会・中学生女子バレーボール大会

小千谷ライオンズクラブは夢に向かって全力でプレーする子どもたちを応援しています。スポーツを通じて子どもたちの夢や自立心を育み、より良い地域社会の実現に貢献します。そして、健全な「こころ」と「からだ」の育成を願っています。

8月6日(日) 第34回小千谷ライオンズ杯青少年軟式野球大会を白山球場グラウンドで開催しました。連日35°Cを超える猛暑の中、熱中症対策を徹底し、熱戦を繰り広げました。

- 優勝：小千谷・南・片貝中学校チーム
- 準優勝：東小千谷・千田中学校チーム



8月6日(日)小千谷立南中学校で第27回中学生女子バレーボール大会を開催。8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。青少年の健全育成には、子供たちが身体を鍛え、スポーツマンシップを学ぶことも大切であると考えています。子供たちがバレーボールをとおして多くのことを学ぶ場を守るお手伝いをさせて頂いています。

- 優勝：Arch Angel VC F
- 準優勝：片貝中学校チーム



薬物乱用防止教室

小千谷ライオンズクラブは、若い世代に対して、薬物乱用の危険性を周知徹底するとともに、薬物乱用による弊害を正しく認識することや自分の大切さに気づき、薬物の誘いを断れる強い心を養うことを目的に据え、薬物乱用防止教室を毎年実施しています。



- 2023年 7月3日(月) 片貝中学校 (対象：2年生)
- 2023年 7月13日(木) 小千谷中学校 (対象：3年生)
- 2023年10月10日(火) 東小千谷中学校 (対象：2年生)
- 2023年10月19日(木) 南中学校 (対象：2年・3年生)
- 2023年11月7日(火) 千田小学校 (対象：6年生)
- 2023年11月20日(月) 南小学校 (対象：6年生)
- 2024年 1月18日(木) 和泉小学校 (対象：6年生)
- 2024年 2月9日(金) 総合支援学校 (対象：高等部)
- 2024年 2月20日(火) 東小千谷小学校 (対象：6年生)
- 2024年 3月13日(水) 片貝小学校 (対象：6年生)
- 2024年 6月6日(木) 東小千谷中学校 (対象：2年生)

■薬物乱用防止教育講師認定資格会員数 12人



クラブ例会

ライオンズクラブでは原則として毎月1回例会を行っています。メンバーは例会に出席し、友好を深め、楽しく語り合い、クラブ活動に参加されることが望まれます。



■8月第一例会 [ゲストスピーチ]
イリナ・シェフチェンコ様、ムタル・サリフ様



■10月第一例会 [ゲストスピーチ]
フードバンク小千谷事務局 森本えりこ様 齊藤まみ様



■11月第一例会 [ゲストスピーチ]
湖山医療福祉グループ理事 感染対策本部長 小松順子様



■2月第一例会 [ゲストスピーチ]
小千谷市プロジェクトアドバイザー 和田 徹様



■3月第一例会 [ゲストスピーチ]
新潟銘醸株式会社 杜氏 星野 敦様



■5月第一例会 [会員スピーチ]
第一副会長 L山田 豊

ライオンズクラブ国際協会333-A地区 第70回年次大会

- 日時：4月13日(土)
- 会場：新潟テレサ(新潟市)
- 大会テーマ：「矜持 寛容」
- ガバナーズ表彰
- 【クラブ】ガバナーズ LCIF 優秀賞 1/2会員\$100寄付達成クラブ
- 【個人】国際リーダーシップ賞 L吉田桂子



ライオンズクラブ国際協会333複合地区 第70回年次大会

- 日時：5月19日(日)
- 会場：群馬県美喜仁桐生文化会館
- 大会テーマ：「また楽しからずや」



能登半島地震復興支援 チャリティーゴルフコンペ



6月12日、小千谷カントリークラブで能登半島地震復興支援チャリティーゴルフコンペを開催し、北陸キャビネットに募金を渡しました。

おぢやファミリーコンサート



3月10日小千谷市ファミリーコンサート「あかずさんちゃんがおぢやにやってきました!」で薬物乱用防止ソング「ダメ!ゼッタイ!」を披露しました。

支援金・寄付金

- おぢやまつり協賛
- ハートフルフェスタ協賛
- モロッコ大地震・マウイ島山火事支援
- 第4回わんぱく相撲女子全国大会寄付金
- 小千谷ひいなまつり協賛
- 能登半島地震災害支援金
- 小千谷市ファミリーコンサート協賛
- 長岡東リトルシニア全国大会出場協賛
- わんぱく相撲小千谷場所協賛



すべてのライオンズクラブに個性があります。会員のニーズに合わせて、会員以外の出席者にとっても魅力的な例会を開催しています。例会は、異業種の会員が交流し、友愛の絆を深める大きな機会です。



社会保険労務士法人せきね事務所 代表社員 関根 芳美	株式会社 さくら印刷 代表取締役 瀬沼 新作	高野板金 株式会社 取締役 高野富士子	株式会社 高橋電気 代表取締役 高橋 重尚
株式会社 高五組 代表取締役 高橋 達也	株式会社 和光造園緑地建設 代表取締役 田中 志幸	株式会社 火処 (ひどこ) 代表取締役 網 和彦	有限会社 稲荷屋新聞店 代表取締役 中町 英明
有限会社 南雲住建 代表取締役 南雲 丈克	有限会社 テプラス野沢 代表取締役 野澤 孝	ミドリ薬品 株式会社 代表取締役 野村 輝雄	社会福祉法人「ほのほの小千谷福祉会」 事務 長 長谷川有理
キャットハンド 代表 平澤 和孝	株式会社 スマイルクリーン 代表取締役 廣井 篤	魚沼道路 株式会社 代表取締役 保坂 博和	有限会社 星金養鯉場 代表 星野 勝之

株式会社 ソニックジャパン 損保マネージャー 星野 賢治	有限会社 片貝煙火工業 代表取締役 本田 和憲	ヒムエレクトロ 株式会社 代表取締役 丸山 春治	株式会社 魚沼電子 代表取締役社長 宮川 洋祐
明治安田生命保険相互会社小千谷営業所 営業 所 長 安田 和彦	有限会社 山 長 取締役社長 山田 豊	株式会社 ヨシザワ 代表取締役会長 吉澤 義弘	有限会社 ワイケイシー(もみじ倶楽部) 代表取締役 吉田 桂子
和田智美税理士事務所 所 長 和田 智美	株式会社 わたや 代表取締役 和田 正樹	株式会社 渡 吉 代 表 渡邊 克吉	渡辺税理士事務所 所 長 渡辺 浩行

「災害ボランティアセンター支援に関する協定」を締結

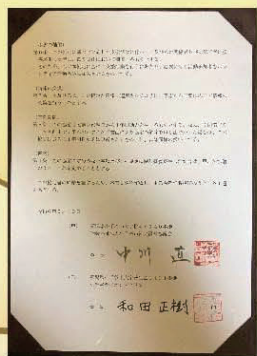
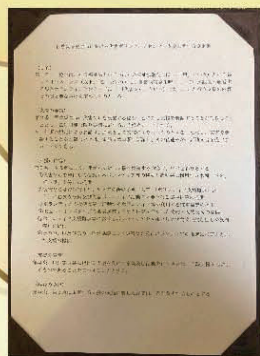
小千谷市社会福祉協議会と小千谷ライオンズクラブは、6月10日に「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」を締結しました。

災害が発生し、ボランティアによる支援の必要性があるときは、小千谷市社会福祉協議会が主体となり、各種団体、個人ボランティアと協働のうえ、災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアによる被災者支援を行います。

この度の協定締結により、小千谷ライオンズクラブと平時からの連携、災害時における協力体制を構築することが可能となり、被災地の復旧・復興に向けた災害ボランティアセンターの活動をより効果的かつ円滑に進めることができるようになります。



(写真右) 小千谷市社会福祉協議会会長中川様



小千谷ライオンズクラブ概要

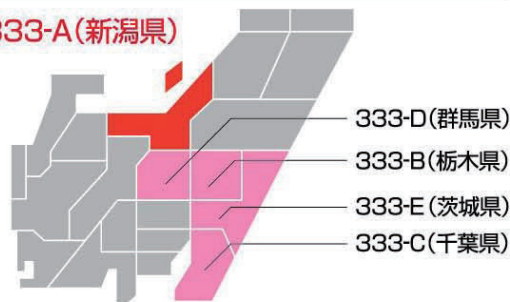
ライオンズクラブ国際協会 333-A地区4R2Z

結成 1967年(昭和42年)12月10日
チャーターナイト 1968年(昭和43年)9月22日
日本LC結成順 1247番目
スポンサークラブ 新潟セントラルライオンズクラブ
友好クラブ 加茂ライオンズクラブ

五役 ・会長 和田正樹 ・テールツイスター 渡邊克吉
・幹事 佐藤 亨 ・ライオンテーマ 宮川洋祐
・会計 星野賢治

ライオンズクラブ国際協会 333複合地区

333-A(新潟県)



333-D(群馬県)

333-B(栃木県)

333-E(茨城県)

333-C(千葉県)

小千谷ライオンズクラブ事務局

〒947-0003 新潟県小千谷市大字蕨生乙1431番地
TEL(0258)83-2445 FAX(0258)86-6703
E-mail ojiyalc@nifty.com



小千谷ライオンズクラブHP

<http://ojiyalc.com>

ライオンズクラブ国際協会 333-A地区HP

<http://333a.jp/ojiya/>